



Rally challenge



雨の京丹後決戦。 ポイントランキング争いもいよいよ佳境に！

Rally Data

TRDラリーチャレンジカップ2015 Round 7 in 丹後半島

主催	大阪電気通信大学体育会自動車部 (OECU-AC)		
開催日	2015年8月30日 (日)		
開催エリア	京都府内		
セレモニアル スタート会場	京丹後市役所		
サービスパーク	京丹後市役所		
ゴール会場	京丹後市役所		
セクション数	2		
SS本数	6		
SSトータル距離	15.1 km		
総走行距離	約110.9km		
参加台数	27台		
	E-1 1台	C-2 7台	
	E-2 6台	C-3 7台	
	E-3 5台	OPEN 1台	
出走台数	26台		
完走台数	24台		

取材媒体

ACTV京丹後局
(テレビ)
FMたんど
(ラジオ)
大阪電気通信大学広報部
(大学広報)
京たんどスポーツ
(地方紙)
京丹後市チャンネル
(ネット)
J SPORT
(テレビ)
信濃毎日新聞
(新聞)
ベストカー
(一般紙)

全日本ラリー選手権でも使用された ハイレベルなコースを攻める！

8月30日、京都府京丹後市においてTRDラリーチャレンジ第7戦・丹後半島ラウンドが開催された。今回のカップ戦は、2015年JAF中部・近畿ラリー選手権 第5戦 および2015年JMRC近畿SSラリーシリーズ 第2戦の「丹後半島ラリー2015」への編入として実現。日本三景の天橋立が展望できるロケーションでの戦いとなる本戦には、TRDクラスと合わせて54台のラリーカーがエントリーした。

現地は前日の午後から雨に見舞われ、ウェットコンディションでのラリーとなった。林道ステージでは霧も発生し、ペースノート作成が重要な役割を果たすこととなる。



丹後半島ラウンドはオールターマックで構成され、3つのSSをローテーションする流れとなる。SS1は道の駅「丹後王国」敷地内でのギャラリーSS。300mと短い距離ながら、スタート地点・フィニッシュ地点には多くのギャラリーが訪れ声援を送った。丹後王国を出たラリーカーは、20kmほど離れた奥寄線SS・大内線SSへと向かう。それぞれ3.5kmほどからなる両SSは、序盤は道幅がワイドだが、中盤から狭く下りも混ざるテクニカルなコースへと変貌する。攻めがいのあるハイスピードなレイアウトになった。

C-3クラスでは、シリーズランキング1位争いを展開する増元・大矢組と種治・坂井組の接戦となる。カップ戦の規則から、優勝しなければポイントが加算されない増元組。対する種治選手は、優勝すればコ・ドライバーとともにポイント首位に立てる絶好のチャンスとなる。また、前日に突然のマシントラブルに見舞われた種治組にとっては、車両復旧に深夜まで奔走したクルーのためにも勝利を掴みたい。



E-3クラス内で独走状態のまま優勝した加藤・塩田組。カップ戦は2戦分の上位ポイントが有効となるため、加藤選手は無加算。しかし前戦不在の塩田選手には加算され、コ・ドライバー部門でトップとなった



前日の車両トラブルで出走が危ぶまれた種治・坂井組。サポートスタッフと一丸となり、見事優勝を果たした。



昨シーズンC-1クラスでチャンピオンに輝いた桑村選手がC-2クラスに参戦。今シーズン初の参戦ながら、安定した速さを見せた。



1台のエントリーとなったE-1クラス稲垣・福田組。完走第一とは語ったが、果敢にコーナーを攻めた。

午後セクションはセクション1の繰り返し。雨が止み路面が乾き始めたことから、各車タイムアップに挑む。E-2クラスは牟田組・角谷組・小倉組の接戦となっていたが、SS3で角谷組が大きくタイムロス。それに代わる形で、茶谷組が好タイムをマークする。波にのる茶谷組は、午後セクションで牟田選手に迫るタイムを連発し2位に迫る勢いを見せるが、コンマ5秒で小倉・高田組が2位を堅守した。

E-3クラスでは、レビンの加藤・塩田組が他を寄せ付けない快走を見せ優勝。コ・ドライバーの塩田選手もポイントを獲得し、揃ってランキング首位に立った。

C-2クラス浜・麻田組は、ランキング首位の天野選手が不在の本戦で大量ポイントを獲得したいところだが、SS1で大幅にタイムロス。巻き返しを図ったが一歩及ばず、3位でのフィニッシュとなった。優勝は昨年C-1クラスチャンピオンの桑村選手が獲得した。

C-3クラスのバトルは、種治組がSS5で大幅タイムアップ。そのまま逃げ切り優勝を飾った。

次戦は北海道初上陸となるRd.8北海道豊浦。本格グラベルでの一戦に注目が集まる。



SS コースレイアウト

Section 1	Section 2
SS1 ターマック A 0.30 km	SS3 ターマック A 0.30 km
SS2 ターマック B 3.78 km	SS4 ターマック B 3.78 km
SS3 ターマック C 3.47 km	SS5 ターマック C 3.47 km

ステップアップサポート ランキング

学生ドライバー部門	一般ドライバー部門
1 富本 諒 (奈良) 20	1 加藤 英佑 (埼玉) 46
2 井之上 優 (福岡) 1	2 丸山 剛史 (東京) 29
	3 佐々木 康行 (愛知) 25
	4 池田 みき (愛知) 19



class
E-1

ヴィッツ 1500cc 限定



class
C-2

ヴィッツ 1500cc 限定



class
E-2

トヨタ 86 限定



class
C-3

トヨタ 86 限定



class
E-3

トヨタ車限定とし、気筒容積区分無し



E-1

1 位 稲垣 和也／福田 純子

E-2

1 位 牟田 周平／星野 元
2 位 小倉 康宏／高田 高志
3 位 茶谷 圭祐／草間 亮太

E-3

1 位 加藤 英祐／塩田 卓史
2 位 池田 みき／安藤 裕一
3 位 ERIC WAINAINA ／山田 真記子

C-2

1 位 栗村 浩之／住友 哲郎
2 位 白洲 剛／宮下 貴光
3 位 浜 清志／麻田 学

C-3

1 位 種治 芳尚／坂井 理紗
2 位 増元 信彦／大矢 啓太
3 位 若松 仁／枝元 惇

次回、第8戦は9月6日(日) 北海道豊浦市にて開催予定です。